



2018

年次報告書

2018年4月1日～2019年3月31日

Clutch technology
for the world.



クラッチ市場で明日へつなぐ、 世界のリーディングカンパニー



ごあいさつ

To Our Shareholders



代表取締役社長

松田 年真

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。2018年度の事業内容を報告するにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度の業績は、インドネシアやタイの二輪車用クラッチの販売が増加したことに加え、米国においてフォードやGM向けの四輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は1,776億5百万円(前期比2.6%増)となりました。営業利益は、増収に伴う利益の増加や原価低減等の効果もあり158億43百万円(前期比12.7%増)となりました。税引前当期利益は165億3百万円(前期比17.2%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益は117億79百万円(前期比21.5%増)となりました。

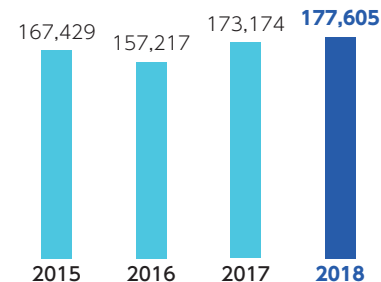
期末配当金につきましては、業績等を総合的に勘案し、1株当たり29円、前期に比べ8円の増配とさせていただきます。これにより、1株当たりの年間配当金は中間配当金とあわせて52円となります。

今後の経営環境は、燃費規制への対応、電動化や自動運転技術の進展、シェアリングの普及など、自動車業界のみならず、他業界を含めた大きな構造変化の時代を迎えておりますが、2019年度を最終年度とする第10次中期経営計画を確実に実行し、次期中期経営計画を見据えてスピード感をもって既存事業の更なる拡大と新事業の創出に努めてまいります。

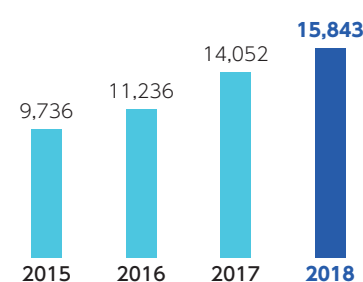
株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

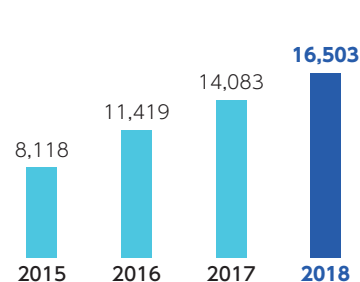
売上収益(百万円)



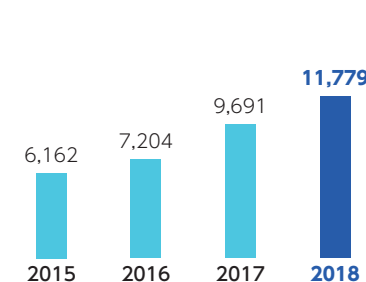
営業利益(百万円)



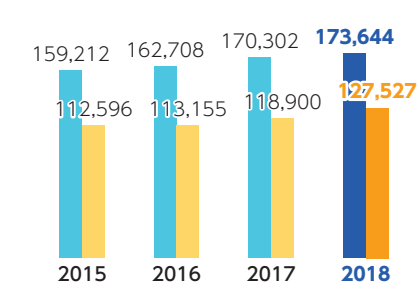
税引前利益(百万円)



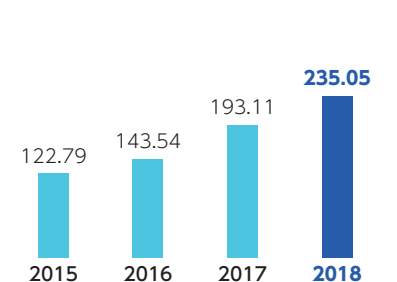
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)



資産/資本(百万円)



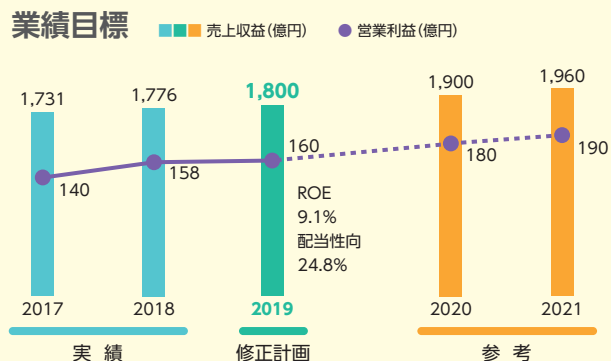
基本的1株当たり当期利益(円)



設立80周年を機に、より一層中身の進化を遂げ、競争力を高めてまいります。

当社は2019年6月に設立80周年を迎えました。
これもひとえに、皆様のご支援、ご厚情の賜物と心より感謝申し上げます。
これからも新たな価値の創造に向けてチャレンジを続けてまいります。

第10次中期経営計画の進捗



1 二輪 インド・アセアンの拡大

- 生産工程の高位平準化
- IT活用 自動化推進

2 四輪 米国の増産&次世代開発

- 10速AT用クラッチ 増産対応
- 欧米顧客 次世代機種に向けた開発営業
- 中国ローカル顧客向け拡販

3 新事業 2019年4月 新事業開発部を新設

- 新事業開発のスピードアップ

次世代事業開発室
(燃料電池・水処理)

技術研究所
EV製品開発ブロック

技術研究所
研究ブロック
(工業用触媒)

統合

新事業
開発部

- ▶ペーパー応用製品課
- ▶EV製品課

2020-2022

第11次 中期経営計画

2017-2019

第10次 中期経営計画

～中身の進化～

2014-2016

第9次 中期経営計画

～構造の進化～

F.C.C.の主なあゆみ

1939 株式会社不二ライト工業所を設立

1943 不二化学工業株式会社に商号変更

1984 株式会社エフ・シー・シーに商号変更

1988 アメリカ・インディアナ州に初の海外進出

1994 日本証券業協会に株式を店頭登録

2003 東京証券取引所市場第二部に上場

2004 東京証券取引所市場第一部に上場

2006 鈴鹿8耐初優勝

2018 FIM世界耐久選手権ワールドチャンピオンを獲得

積極的な海外進出

拡販の進展

売上収益
の
推移

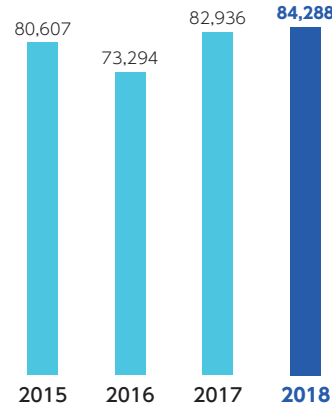
二輪車用クラッチ

インドネシアやタイにおいて販売が増加

売上収益(百万円)

84,288 百万円

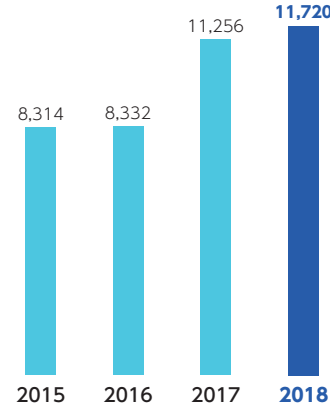
1.6% UP



営業利益(百万円)

11,720 百万円

4.1% UP



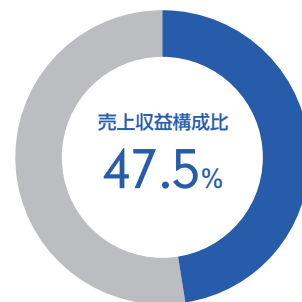
インドネシアやタイの二輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は84,288百万円(前期比1.6%増)、営業利益は11,720百万円(前期比4.1%増)となりました。



製品情報

オートバイに使用される多板クラッチとスクーターに使用される遠心クラッチ等があります。ビジネス・レジャー・スポーツ・レース等の使用目的にあわせ、50ccから2000ccを超える排気量に対応する豊富な種類をご用意しています。その他に、ATV用クラッチや汎用機用クラッチ等があります。

※ATV:All Terrain Vehicle(バギー)



主要顧客別売上収益構成比

ホンダグループ	47.8%
ヤマハグループ	15.4%
スズキグループ	4.4%
カワサキグループ	1.7%
兼松(ハーレー他)	6.5%
その他	24.1%

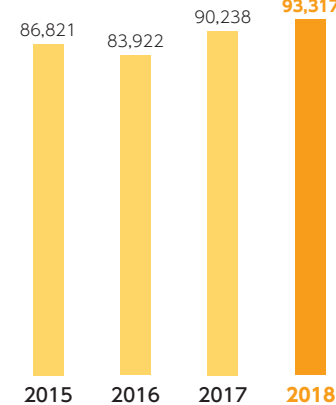
四輪車用クラッチ

米国において販売が増加

売上収益(百万円)

93,317 百万円

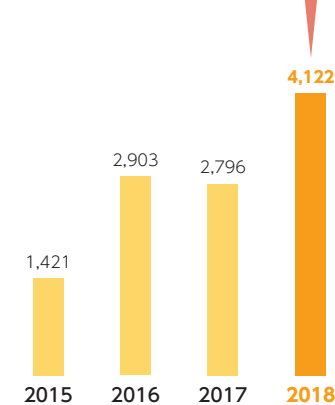
3.4% UP



営業利益(百万円)

4,122 百万円

47.4% UP

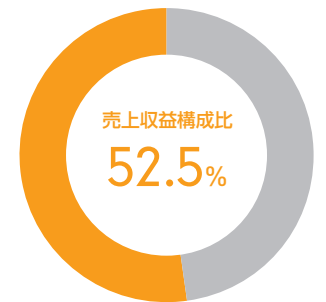


米国においてフォードやGM向けの四輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は93,317百万円(前期比3.4%増)となりました。営業利益は、増収に伴う利益の増加や原価低減等の効果もあり4,122百万円(前期比47.4%増)となりました。



製品情報

オートマチックトランスミッション(AT)用クラッチ、マニュアルトランスミッション(MT)用クラッチ、トルクコンバーター用ロックアップクラッチ、CVT用クラッチ、4WD用デフクラッチ等があります。



主要顧客別売上収益構成比

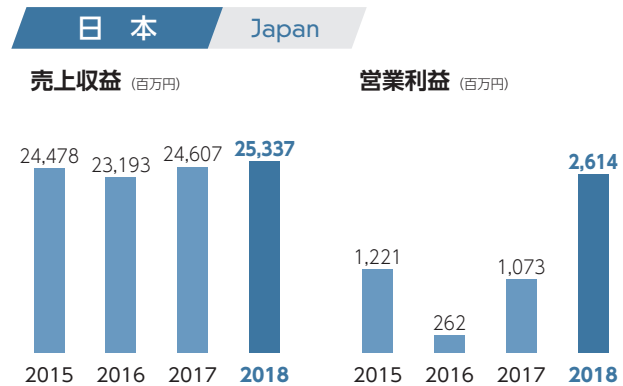
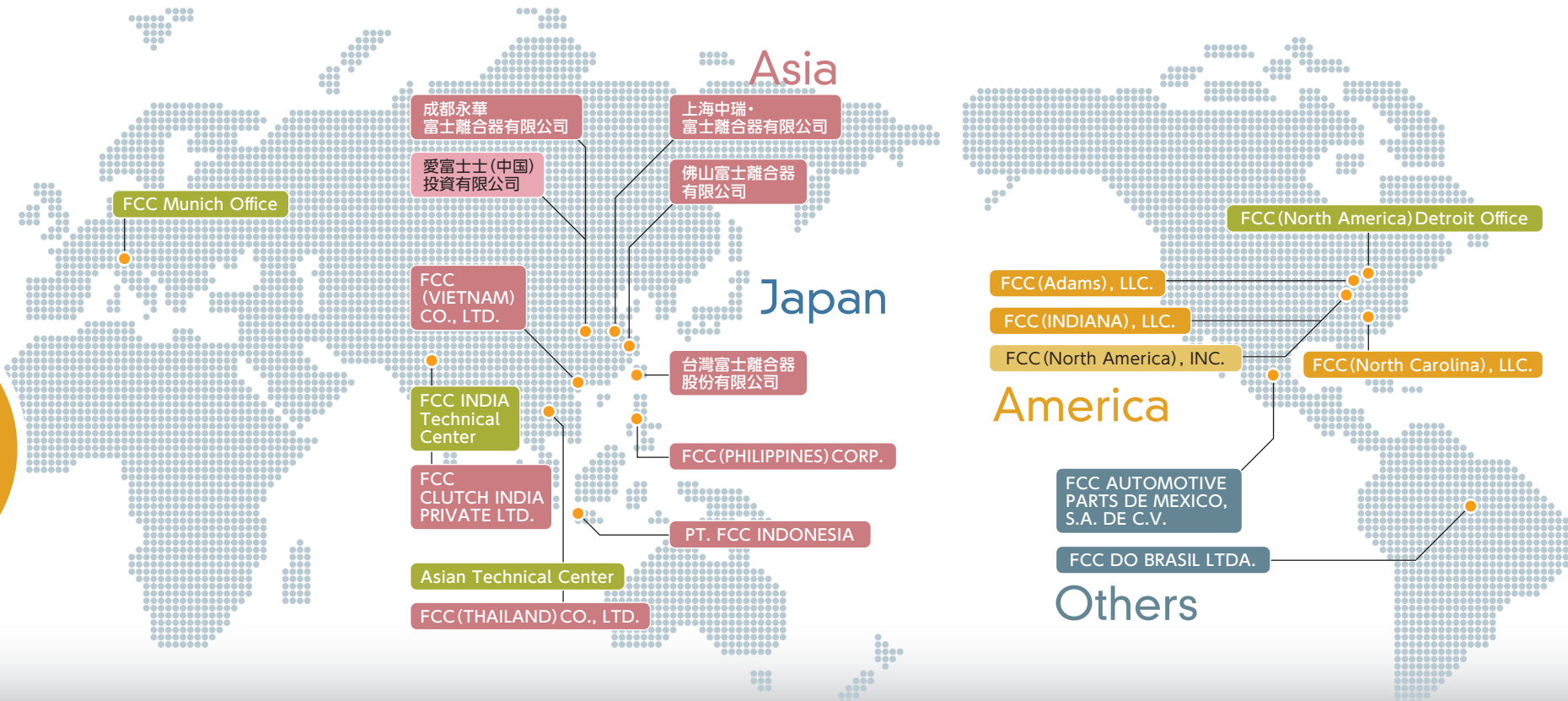
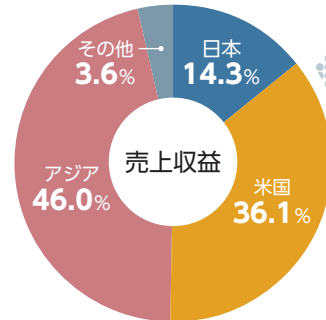
ホンダグループ	43.6%
フォード	32.6%
ZF/FCA	14.1%
GM	3.6%
その他	6.0%

世界に羽ばたく F.C.C.のネットワーク

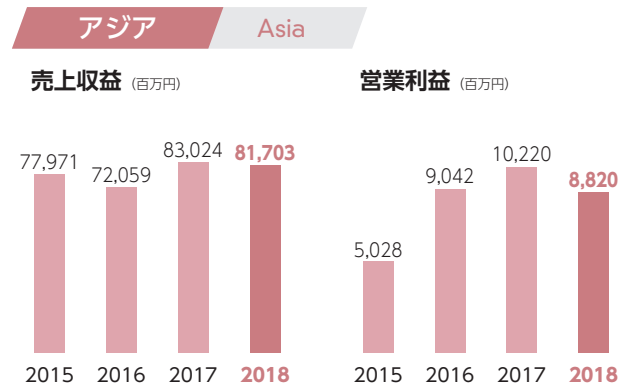
1988年、ジェイテックインコーポレイテッド*（米国インディアナ州）の設立を皮切りに、いまF.C.C.は海外10ヶ国、14社、22生産拠点のラインナップで全世界のニーズに対応しながら、ハイクオリティー、ローコストな製品づくりを目指しています。

これによってそれぞれの市場に対応するだけでなく、生産技術の高いレベルに保った相互補完システムをも構築し、より強固な供給体制を確立しました。

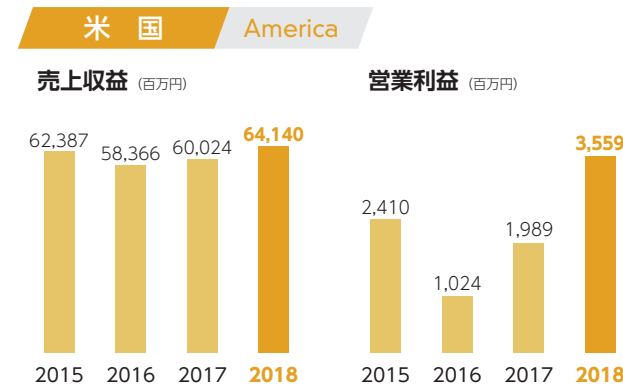
※ 現 FCC(INDIANA), LLC.



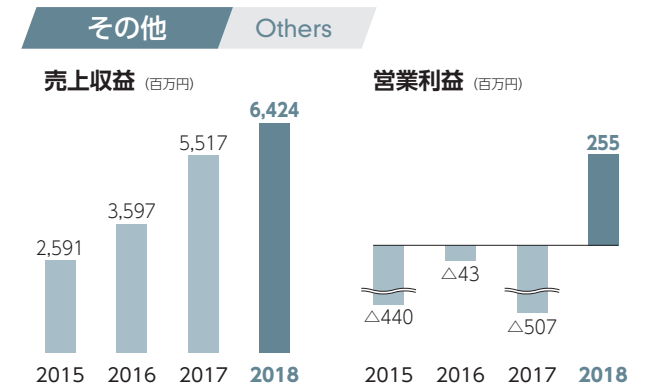
二輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は25,337百万円（前期比3.0%増）となりました。営業利益は、前期に計上した国内四輪事業における減損損失の影響が無くなったこともあり2,614百万円（前期比143.6%増）となりました。



インドネシアやタイの二輪車用クラッチの販売が増加したものの、中国の長安フォード向けの四輪車用クラッチの販売が減少したこともあり、売上収益は81,703百万円（前期比1.6%減）となりました。営業利益は、中国における減損損失の影響等もあり8,820百万円（前期比13.7%減）となりました。



フォードやGM向けの四輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は64,140百万円（前期比6.9%増）となりました。営業利益は、増収に伴う利益の増加や原価低減等の効果もあり3,559百万円（前期比78.9%増）となりました。



メキシコの四輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は6,424百万円（前期比16.4%増）となりました。営業利益は、メキシコの収益性改善等もあり255百万円（前期は507百万円の営業損失）となりました。

連結財政状態計算書

科 目	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	25,230	32,444
営業債権及びその他の債権	28,855	28,080
その他の金融資産	2,339	1,625
棚卸資産	18,428	20,503
その他の流動資産	2,038	2,366
流動資産合計	76,892	85,020
非流動資産		
有形固定資産	72,942	69,786
のれん及び無形資産	4,396	4,201
持分法で会計処理されている投資	117	89
その他の金融資産	12,561	11,238
繰延税金資産	2,734	2,775
その他の非流動資産	657	532
非流動資産合計	93,410	88,624
資産合計	170,302	173,644

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	16,044	12,794
借入金	16,179	12,791
その他の金融負債	128	152
未払法人所得税	2,784	2,704
その他の流動負債	6,006	6,604
流動負債合計	41,143	35,046
非流動負債		
借入金	365	19
その他の金融負債	448	488
退職給付に係る負債	2,027	2,144
引当金	33	29
繰延税金負債	7,086	8,129
その他の非流動負債	297	258
非流動負債合計	10,258	11,069
負債合計	51,402	46,116
資本		
資本金	4,175	4,175
利益剰余金	112,828	122,365
自己株式	△3,409	△4,787
その他の資本の構成要素	3,716	4,122
親会社の所有者に帰属する持分合計	117,311	125,875
非支配持分	1,589	1,652
資本合計	118,900	127,527
負債及び資本合計	170,302	173,644

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日	当連結会計年度 自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日
売上収益	173,174	177,605
売上原価	△142,877	△145,564
売上総利益	30,297	32,041
販売費及び一般管理費	△15,070	△15,496
その他の収益	657	1,070
その他の費用	△1,831	△1,770
営業利益	14,052	15,843
金融収益	808	992
金融費用	△763	△299
持分法による投資損益	△13	△32
税引前当期利益	14,083	16,503
法人所得税費用	△4,160	△4,537
当期利益	9,923	11,965
当期利益の帰属		
親会社の所有者	9,691	11,779
非支配持分	231	186
当期利益	9,923	11,965
1株当たり当期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり当期利益(円)	193.11	235.05
希薄化後1株当たり当期利益(円)	—	—

2019年度(2020年3月期)の連結業績予想

売上収益	1,800億円(前期比 1.3%増)
営業利益	160億円(前期比 1.0%増)
税引前利益	162億円(前期比 1.8%減)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	116億円(前期比 1.5%減)
基本的1株当たり 当期利益	233.46円

要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日	当連結会計年度 自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,120	23,622
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,122	△8,695
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,657	△7,981
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	2,340	6,945
現金及び現金同等物の 期首残高	23,474	25,230
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△584	268
現金及び現金同等物の 期末残高	25,230	32,444

ホームページのご案内

https://www.fcc-net.co.jp/

FCC

検索





TOPページ

IR情報

連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

連結持分変動計算書

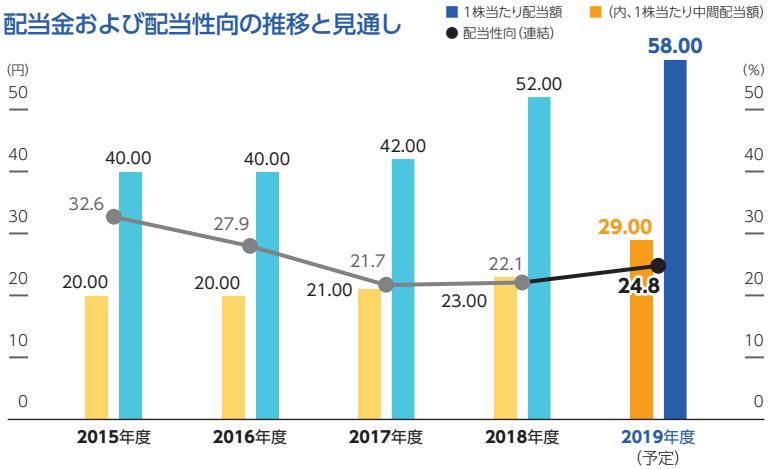
当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

科 目	親会社の所有者に帰属する持分									非支配持分	資本合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素					合計		
				在外営業活動体の換算差額	売却可能金融資産の公正価値の変動	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の公正価値の変動	確定給付制度の再測定	合計			
2018年4月1日時点の残高	4,175	112,828	△3,409	△1,156	4,872	－	－	3,716	117,311	1,589	118,900
会計方針の変更	－	△37	－	－	△4,872	4,872	－	－	△37	－	△37
修正再表示後の残高	4,175	112,791	△3,409	△1,156	－	4,872	－	3,716	117,274	1,589	118,863
当期利益	－	11,779	－	－	－	－	－	－	11,779	186	11,965
その他の包括利益	－	－	－	1,344	－	△905	△30	408	408	5	414
当期包括利益合計	－	11,779	－	1,344	－	△905	△30	408	12,187	192	12,380
自己株式の取得	－	－	△1,378	－	－	－	－	－	△1,378	－	△1,378
配当金	－	△2,208	－	－	－	－	－	－	△2,208	△129	△2,337
持分変動に伴う増減額	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他の資本の構成要素からの振替	－	2	－	－	－	△32	30	△2	－	－	－
所有者との取引額合計	－	△2,205	△1,378	－	－	△32	30	△2	△3,586	△129	△3,716
2019年3月31日時点の残高	4,175	122,365	△4,787	187	－	3,934	－	4,122	125,875	1,652	127,527

配当政策および配当金

配当金および配当性向の推移と見通し



配当政策

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけ、将来の成長のために必要な設備投資や研究開発を行い、会社の競争力を維持、強化することで企業価値の向上に努めるとともに、連結業績や配当性向等を総合的に勘案し、安定した配当を継続することを基本方針としております。

配当金

第89回定時株主総会の決議により、当期の期末配当金を1株当たり29円とさせていただきます。この結果、1株当たりの年間配当金は、中間配当金23円とあわせて52円となります。

個別財務諸表

Non-consolidated Financial Statements

貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部	
流動資産	35,020
現金及び預金	3,079
売掛金	8,712
たな卸資産	3,866
関係会社短期貸付金	16,170
その他	3,192
固定資産	55,661
有形固定資産	14,894
無形固定資産	137
投資その他の資産	40,629
資産合計	90,681

科 目	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部	
流動負債	19,506
買掛金	2,591
短期借入金	12,771
その他	4,142
固定負債	1,133
負債合計	20,639
純資産の部	
株主資本	66,845
資本金	4,175
資本剰余金	4,566
利益剰余金	62,890
自己株式	△4,787
評価・換算差額等	3,196
その他有価証券評価差額金	3,196
純資産合計	70,041
負債純資産合計	90,681

損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当事業年度 自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日
売上高	40,850
売上原価	29,952
売上総利益	10,898
販売費及び一般管理費	9,226
営業利益	1,671
営業外収益	4,809
営業外費用	185
経常利益	6,295
特別利益	161
特別損失	441
税引前当期純利益	6,016
法人税等	778
当期純利益	5,237

株主資本等変動計算書

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

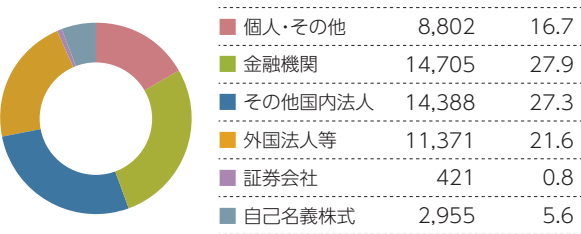
科 目	株主資本											評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金				自己 株式	株主 資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	評価・ 換算 差額等 合計		
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		配当準備 積立金	固定資産 圧縮積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金					利益 剰余金 合計	
当期首残高	4,175	4,555	10	4,566	1,043	1,600	968	50,500	5,748	59,861	△3,409	65,193	4,191	4,191	69,385
事業年度中の変動額															
固定資産圧縮積立金の取崩							△0		0	－		－			－
固定資産圧縮積立金の積立							1		△1	－		－			－
別途積立金の積立								2,000	△2,000	－		－			－
剰余金の配当									△2,208	△2,208		△2,208			△2,208
当期純利益									5,237	5,237		5,237			5,237
自己株式の取得											△1,378	△1,378			△1,378
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)													△994	△994	△994
事業年度中の変動額合計	－	－	－	－	－	－	1	2,000	1,028	3,029	△1,378	1,651	△994	△994	656
当期末残高	4,175	4,555	10	4,566	1,043	1,600	969	52,500	6,776	62,890	△4,787	66,845	3,196	3,196	70,041

株式の状況

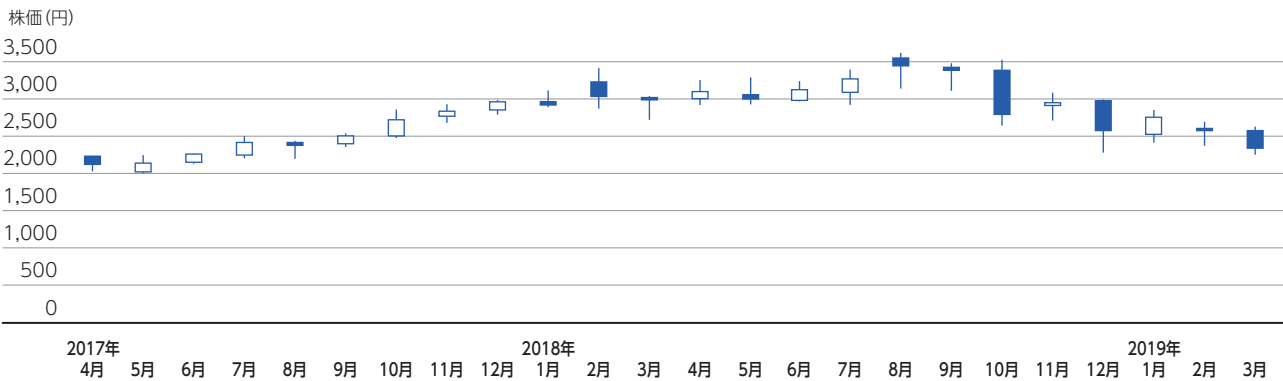
Stock Information

株式の状況	2019年3月31日現在
発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	52,644,030株
株主数	13,766名
単元株式数	100株
証券コード	7296

所有者別状況



株価の推移



大株主(上位10名)		2019年3月31日現在	
		持株数(千株)	持株比率(%)
1	本田技研工業株式会社	10,881	21.9
2	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,539	5.1
3	株式会社SMBC信託銀行 (株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	2,508	5.0
4	株式会社ワイ・エー	2,019	4.1
5	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,672	3.4
6	全国共済農業協同組合連合会	1,539	3.1
7	みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	1,315	2.6
8	山本恵以	1,300	2.6
9	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,024	2.1
10	THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	1,001	2.0

(注) 1. 当社は自己株式を2,955,975株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

会社概要

Corporate Data

会社概要

商 号	株式会社エフ・シー・シー (英文:F.C.C. CO.,LTD.)
本 社	静岡県浜松市北区細江町中川7000番地の36 TEL:053-523-2400(代)
資 本 金	41億75百万円
代 表 者	代表取締役社長 松田年真
設 立	1939年(昭和14年)6月
従業員数	8,829名(連結) 2019年3月31日現在
事業内容	二輪車および四輪車のクラッチならびに その他の部品の製造販売

役員

	2019年6月25日現在
代表取締役社長	松 田 年 真
代表取締役副社長	斎 藤 善 敬
常 務 取 締 役	糸 永 和 広
常 務 取 締 役	鈴 木 一 人
取 締 役	西 村 輝 文
取 締 役	松 本 隆 次 郎
取 締 役	向 山 敦 浩
取 締 役	中 谷 賢 史
取 締 役	後 藤 智 行
取締役 常勤監査等委員	深 津 克 好
取締役 監査等委員	辻 慶 典
取締役 監査等委員	佐 藤 雅 秀
取締役 監査等委員	杉 山 一 統

辻 慶典、佐藤雅秀および杉山一統の各氏は、社外取締役であります。

主な子会社

[国内生産会社]	
(株)九州エフ・シー・シー	天龍産業(株)
(株)フリント	
[海外生産会社]	
FCC(INDIANA), LLC. [米国]	FCC(North Carolina), LLC. [米国]
FCC(Adams), LLC. [米国]	FCC(THAILAND) CO., LTD. [タイ]
FCC(PHILIPPINES) CORP. [フィリピン]	成都永華富士離合器有限公司 [中国]
上海中瑞・富士離合器有限公司 [中国]	FCC CLUTCH INDIA PRIVATE LTD. [インド]
PT. FCC INDONESIA [インドネシア]	台灣富士離合器股份有限公司 [台湾]
FCC DO BRASIL LTDA. [ブラジル]	佛山富士離合器有限公司 [中国]
FCC(VIETNAM) CO., LTD. [ベトナム]	FCC AUTOMOTIVE PARTS DE MEXICO, S.A. DE C.V. [メキシコ]
[持株会社・統括会社]	
FCC(North America), INC. [米国]	愛富士士(中国)投資有限公司 [中国]

事業所所在地

本 社	〒431-1394 静岡県浜松市北区細江町中川7000番地の36
技 術 研 究 所	〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川7000番地の46
生産技術センター	〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川7000番地の78
浜 北 工 場	〒434-0046 静岡県浜松市浜北区染地台6丁目1番1号
渡 ケ 島 工 場	〒431-3423 静岡県浜松市天竜区渡ケ島1500番地
鈴 鹿 工 場	〒510-0261 三重県鈴鹿市御園町5421番地
東京オフィス	〒351-0021 埼玉県朝霞市西弁財1丁目1番5号 金子ビル1階
大阪オフィス	〒563-0046 大阪府池田市姫室町1番1号 池田YMビル402
栃木オフィス	〒321-3226 栃木県宇都宮市ゆいの社1丁目5番40号 とちぎ産業創造プラザ内102

[F.C.C.×TSR]
エフ・シー・シー公式
レース情報サイトのご案内



F.C.C. TSR Honda Franceのレース情報を
随時発信中です。
<https://www.fcc-net.co.jp/fccrace/>



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

剰余金の配当基準日 3月31日

単元株式数 100株

公告方法 電子公告により行います

ホームページアドレス <https://www.fcc-net.co.jp/>

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲1丁目2番1号

特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社

中間配当を実施する場合 9月30日

お 取 扱 窓 口	お取引の証券会社等。特別口座管理の場合は、特別口座管理機関のお取扱店。
特別口座管理機関 お 取 扱 店	みずほ証券およびみずほ信託銀行(※) フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行(※) 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。

[配当金計算書について]

配当金支払の際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。
確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

株主優待制度について

株主優待制度の内容

(1) 対象となる株主様

毎年3月31日、9月30日現在の株主名簿に記録された200株以上ご所有の株主の皆様を対象といたします。

(2) 贈呈品

	贈 呈 品	送付時期
3月31日現在の株主様	2,500円相当の地元特産品	5月中旬
9月30日現在の株主様	2,500円相当の地元特産品	12月中旬から下旬

※所有株式数にかかわらず、200株以上ご所有の株主様一律の内容です。



株式会社 エフ・シー・シー

本 社 〒431-1394 静岡県浜松市北区細江町中川7000番地の36
TEL(053)523-2400(代) FAX(053)523-2405
<https://www.fcc-net.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。